

「高校生のための学びの基礎診断」に関する有識者会議
(第2回)

三重県立桑名北高等学校 事例発表

R2. 12. 21 (月) 10:03~10:33



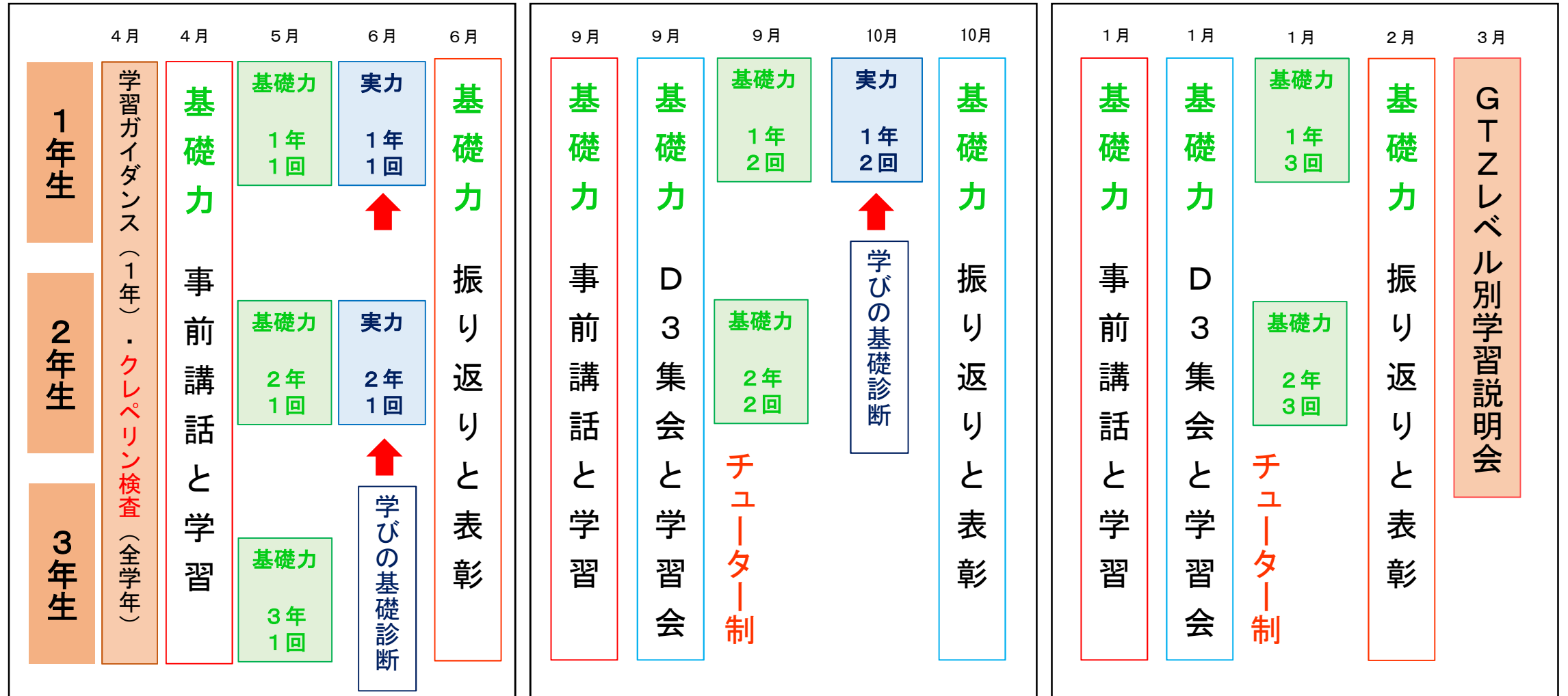
校長
主幹教諭

山北 正也
井上 和也

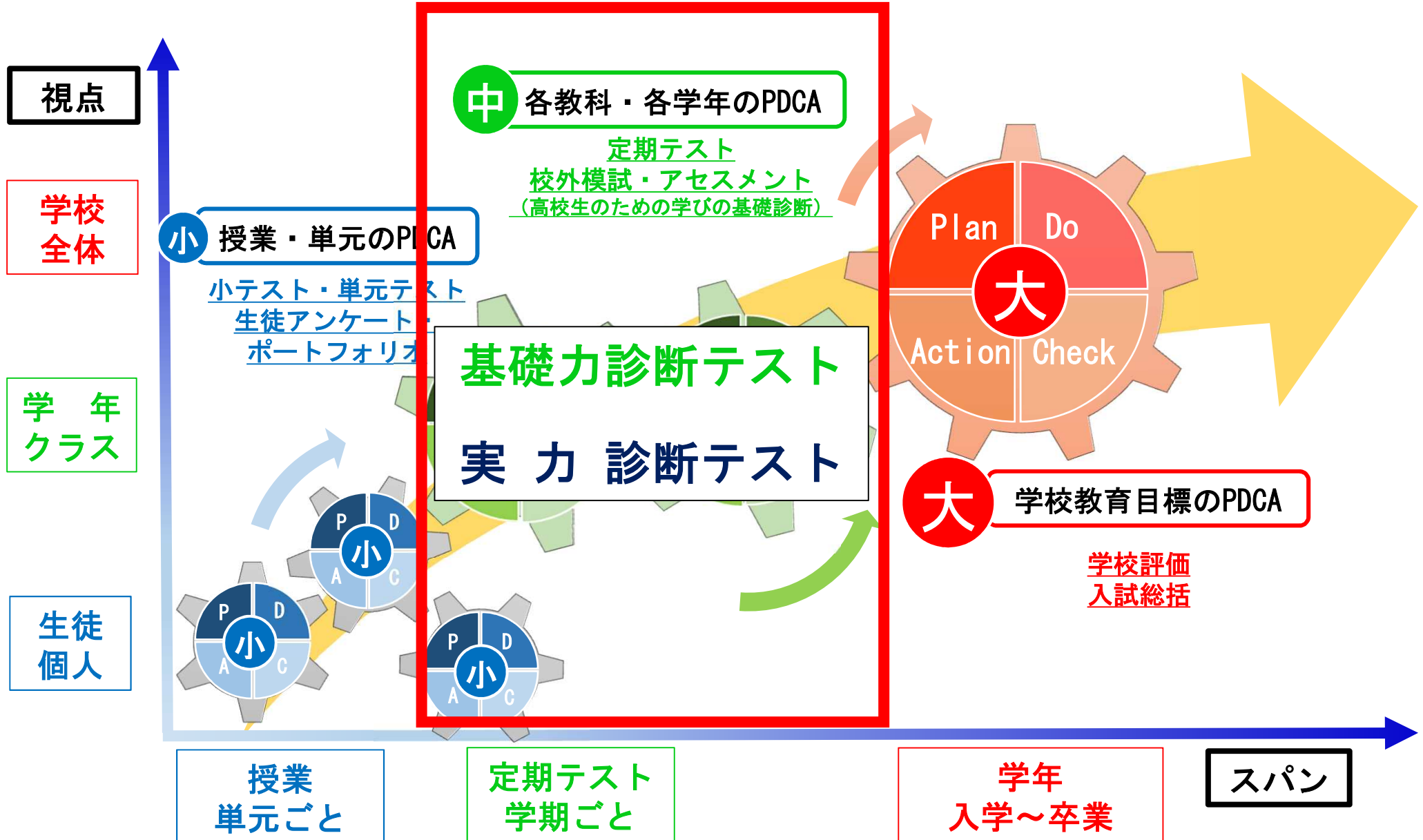
桑名北高等学校の概要

- ① 設置学科 普通科 (定員 200人)
- ② 生徒数 582人 (令和2年5月現在)
- ③ 男女比率 男子 46% 女子 54%
- ④ 進路傾向 就職 60% (地元事業所に9割)
(令和元年度) 進学 40% (大・短が3割、専門が7割)
- ⑤ 校訓 自律・誠実・協働
- ⑥ その他 低学力層の生徒が、一定数在籍
15年ほど前に「荒れ」 現在は「落ち着き」

外部テストの実施スケジュール



「大」「中」「小」のPDCAサイクル



学校教育目標の達成

GTZとは「学習到達ゾーン」の略

GTZ	進学が目安	就職が目安
B3以上	4年制大学を一般選抜で合格が目指せる。	学力を重視する企業や競争率の高い企業・大手企業への合格が目指せる。
C1+	4年制大学を推薦型選抜で合格が目指せる。	一般的な入社試験のペーパーテストでの合格が目指せる。 資格取得に合格するための基礎力が身についている。
C1-		
C2+		
C2-		
C3+		
C3-	短期大学・専門学校で合格が目指せる。	就職後に仕事に取り組む上で最低限の学力が身についている。
D1+		
D1-		
D2+		
D2-	希望が実現できなかつたり、進学後に授業についていけなかつたりする可能性が高い。	希望が実現できなかつたり、就職後に仕事についていけなかつたりする可能性が高い。
D3+		
D3-		

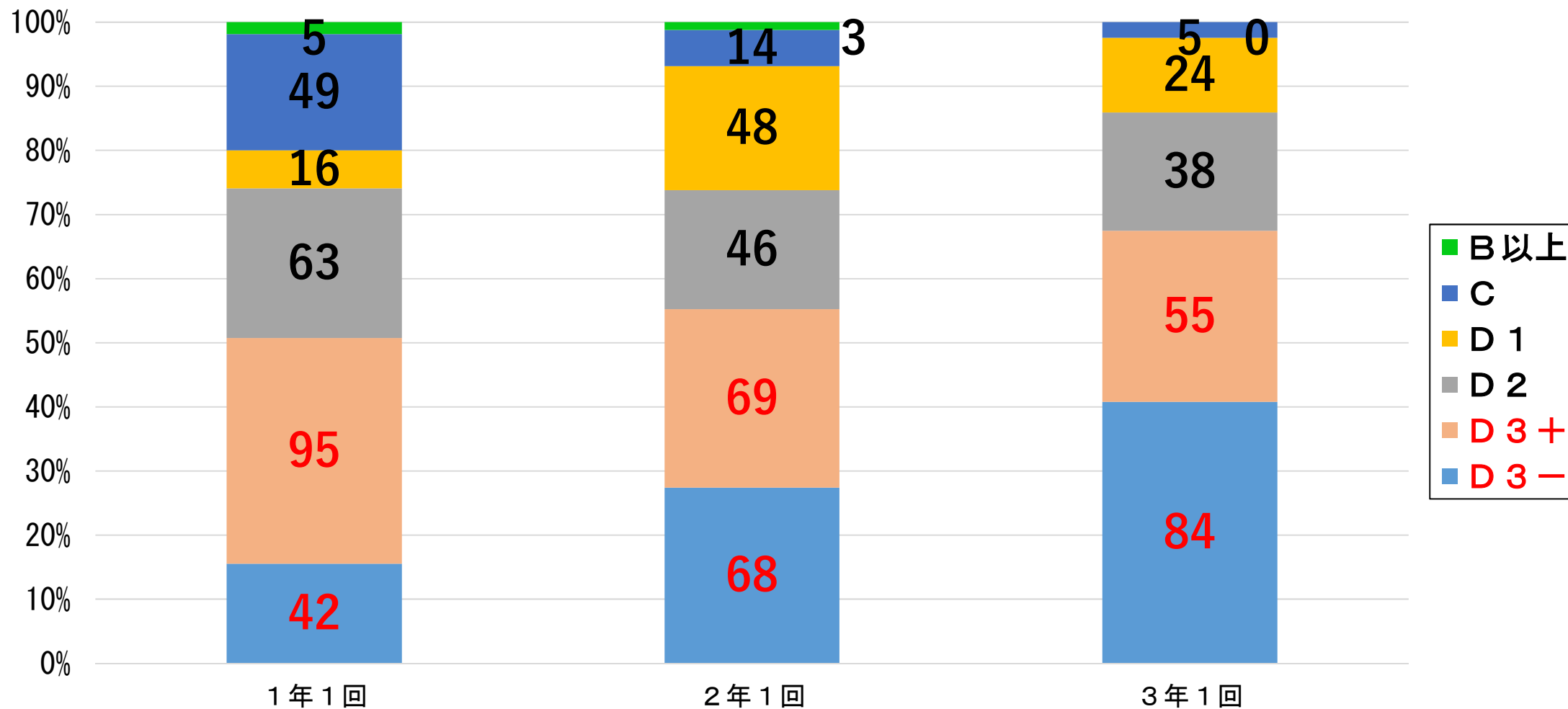
平成28年までの基礎力診断テスト

- ① 生徒の学力や自己肯定感、モチベーションが低い
- ② 基礎力診断テストは年1回
事前、事後指導が一切なし（帳票も返却せず）
未受験者等もスルーしたまま放置
- ③ 基礎力診断テストが形骸化
- ④ 成績分析、振り返りもなし（実態把握をしない）
- ⑤ 受験するたびに成績が下降

基礎力診断

改善取組前

平成26年度入学生



改善後の基礎力診断テスト

- ① 校時を変更、朝学の時間確保 5分 → 10分へ
- ② 事前教材を2人体制で指導（国数英×各3日間）
- ③ 国数英の授業中にも試験対策
- ④ 事前教材の取組を成績に加味
- ⑤ 動機づけの事前指導あり
- ⑥ 試験の解答を転記、自己採点を習慣化
- ⑦ 事後に振り返りの機会を設ける

改善後の基礎力診断テスト

進路指導の校内選考の材料にすることを告知

入学式や保護者説明会で、上記を周知

「進路発見G T Zポスター」を全教室に掲示

基礎力診断テストを「非日常から日常へ」

基礎力診断テストの表彰

成績ベスト3の表彰



組 最高得点賞の表彰



基礎力診断テストの表彰



2年生 基礎力診断テスト 成績上位者【3教科】
2018.10.17

年	実施月	学年	順位	得点	GTZ
2018	9	2	3	279	A2
2018	9	2	7	274	A2
2018	9	2	7	264	A3
2018	9	2	4	262	A3
2018	9	2	5	261	A3
2018	9	2	4	257	A3
2018	9	2	4	257	A3
2018	9	2	7	255	B1
2018	9	2	3	252	B1
2018	9	2	6	251	B1
2018	9	2	4	249	B1
2018	9	2	7	247	B1
2018	9	2	4	246	B1
2018	9	2	5	244	B2
2018	9	2	7	242	B2
2018	9	2	7	242	B2
2018	9	2	7	239	B2
2018	9	2	7	234	B2
2018	9	2	2	232	B3
2018	9	2	4	231	B3
2018	9	2	3	231	B3
2018	9	2	7	230	B3
2018	9	2	2	230	B3
2018	9	2	4	230	B3
2018	9	2	5	230	B3

基礎力診断テストの表彰

3教科合計点ベスト	1～3位
クラス最高得点賞	1位
教科トップ賞	1～3位
みらい賞（担任推薦）	3名
学年主任賞	3名
ジャンプ賞（D3から脱出）	∞名



多彩な賞を設定して、
多くの生徒に賞状授与

D 3 学習会の様子

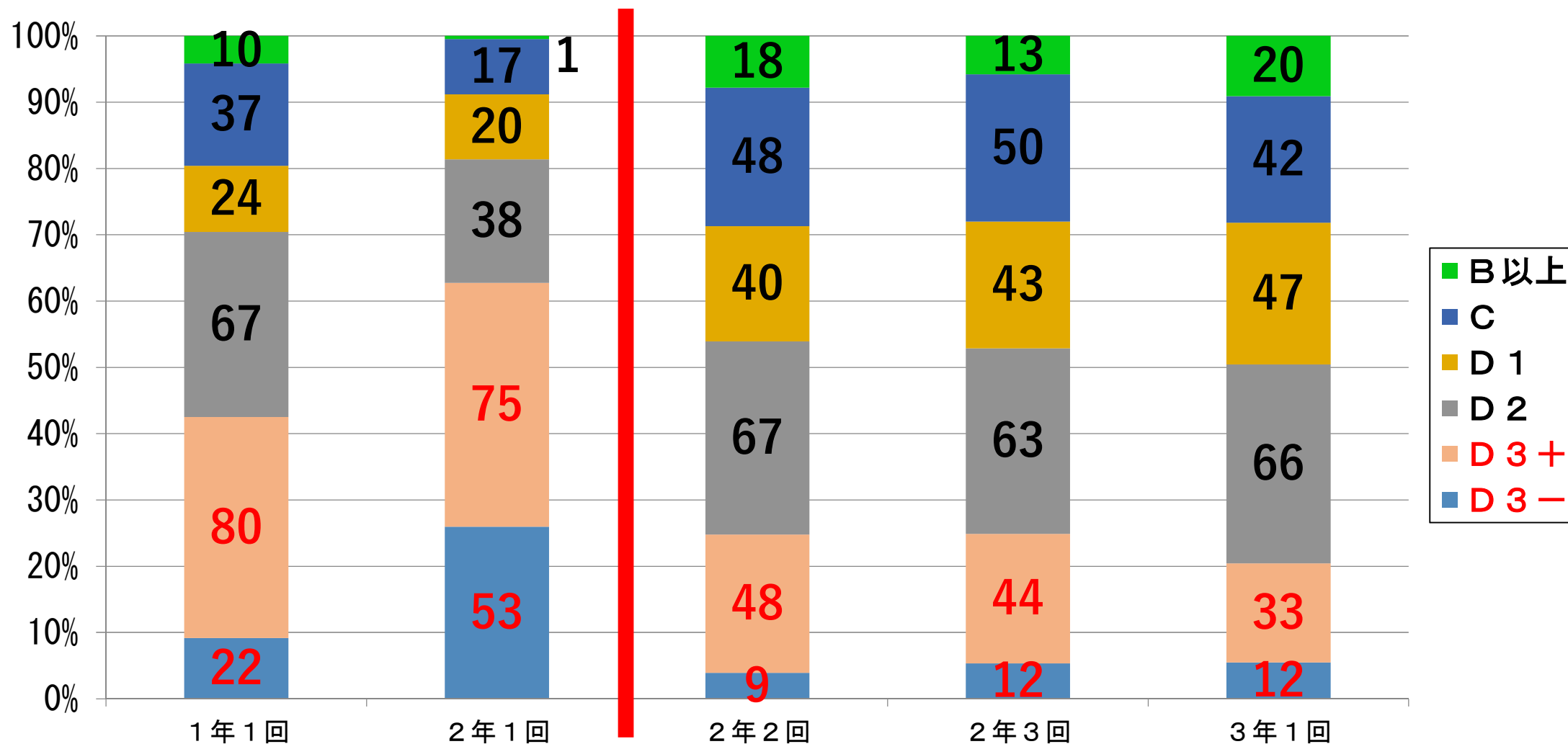
全職員がD 3生徒を2～3名程度担当



基礎力診断

改善取組後

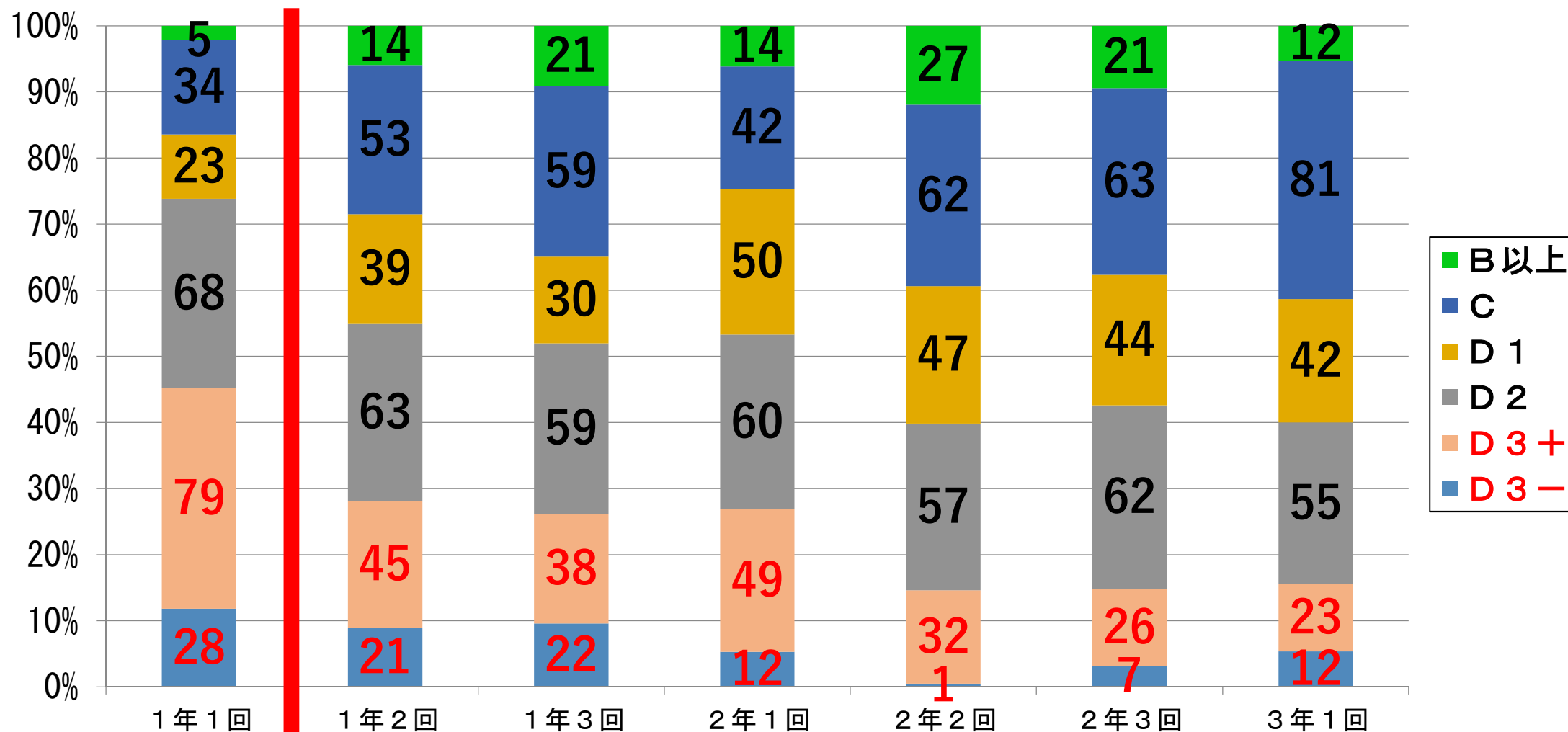
平成27年度入学生



基礎力診断

改善取組後

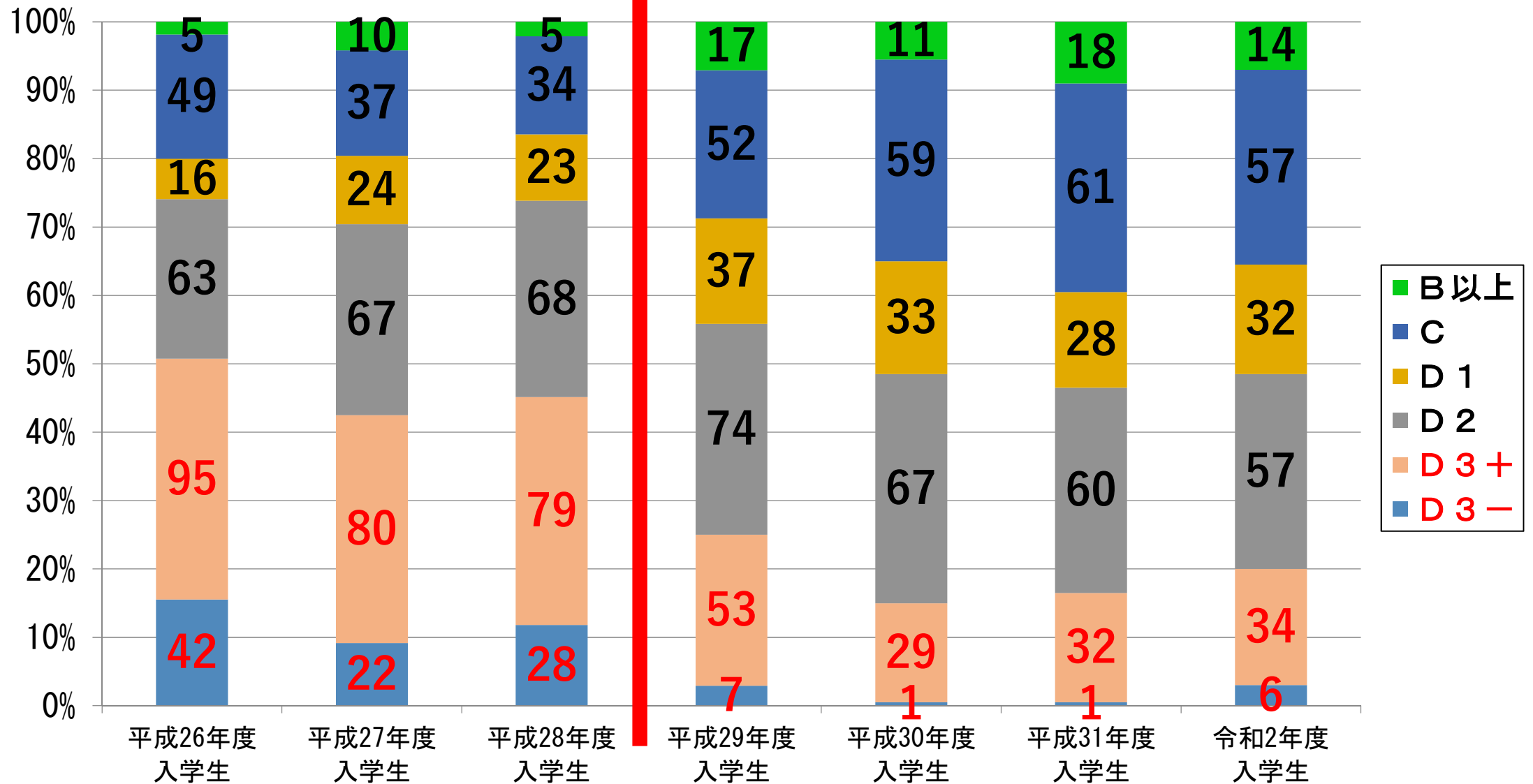
平成28年度入学生



基礎力診断

同一回比較

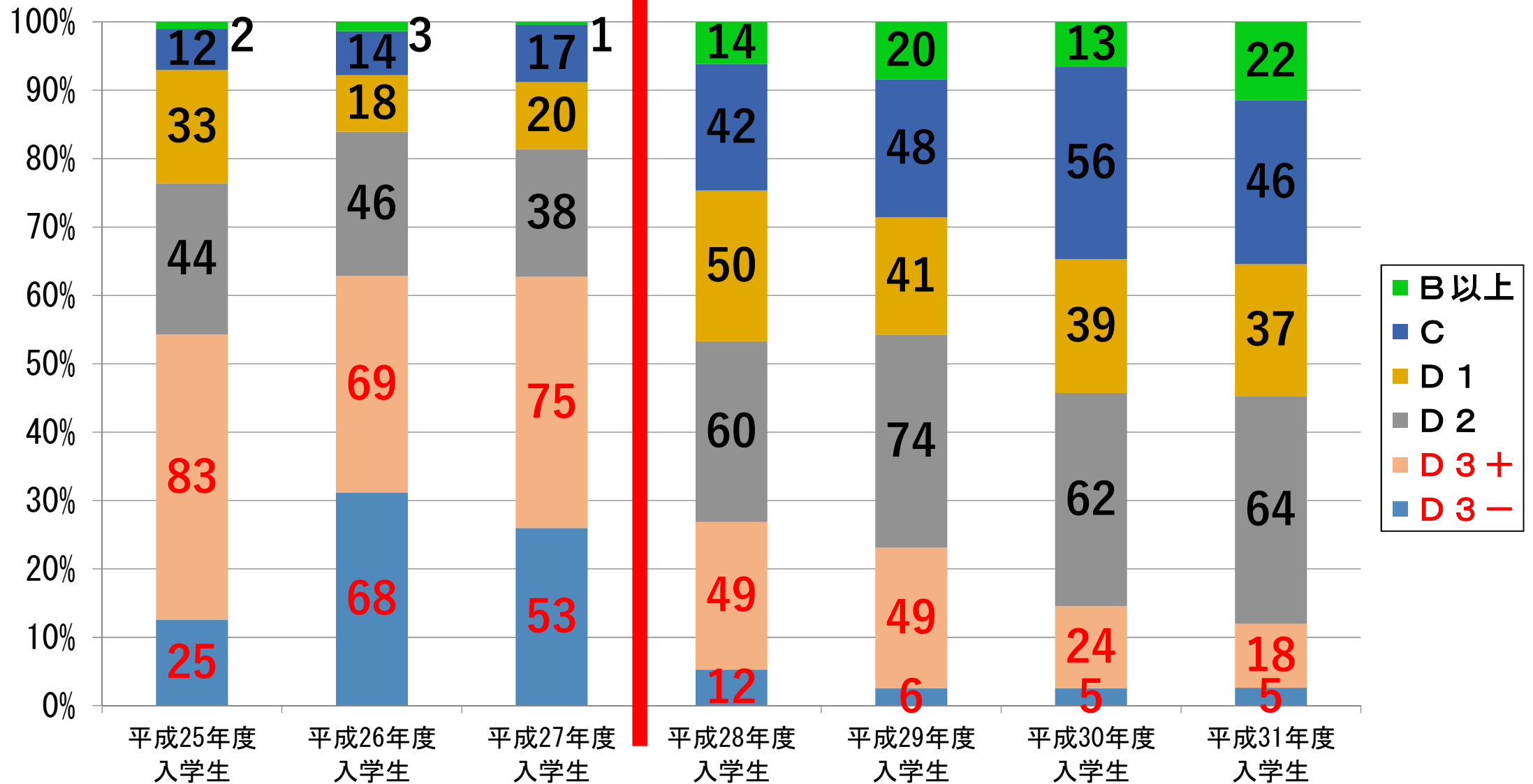
【1年1回】



基礎力診断

同一回比較

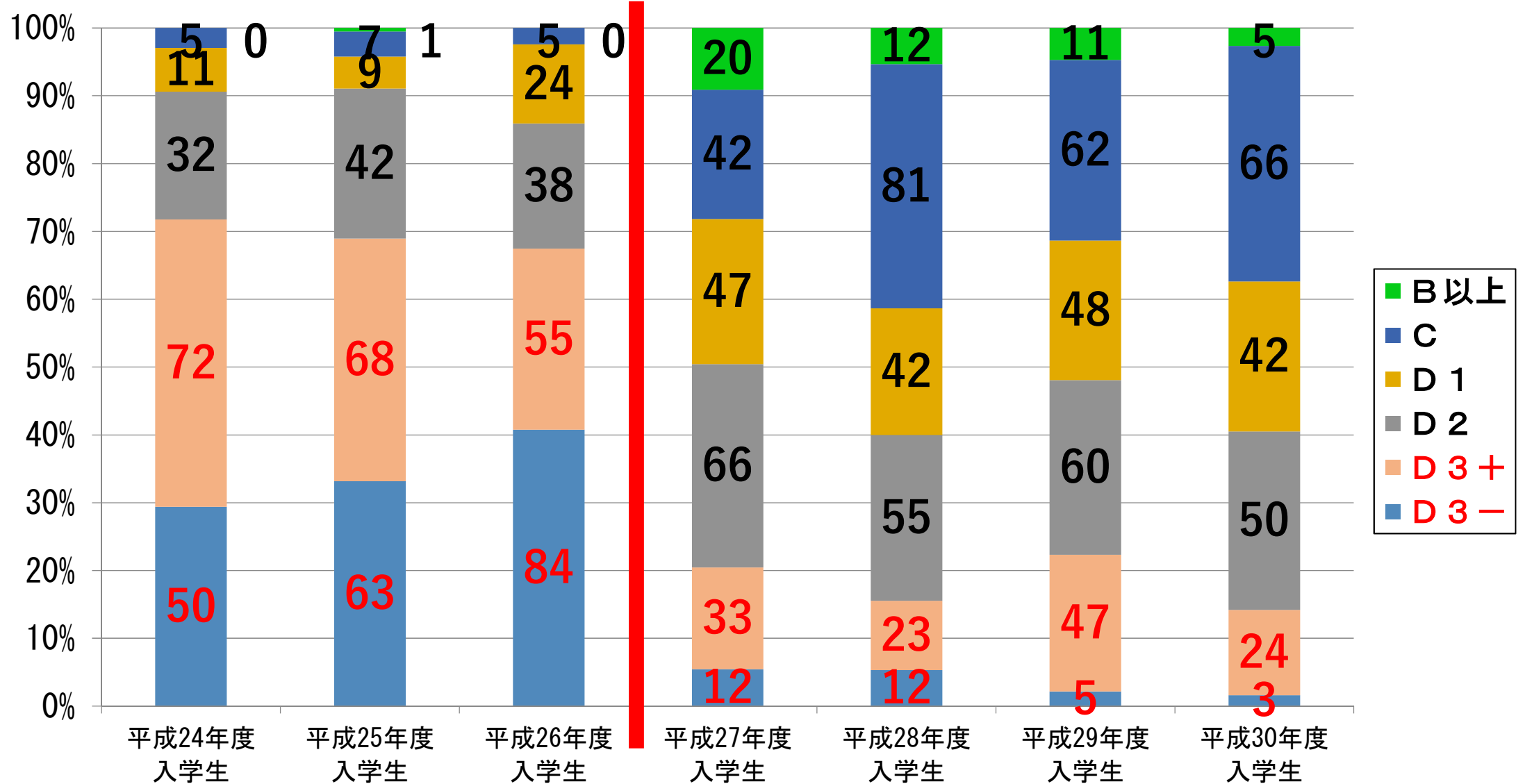
【2年1回】



基礎力診断

同一回比較

【3年1回】



桑名北 PDCAの測定ツール

基礎力診断テストは… 生徒向け

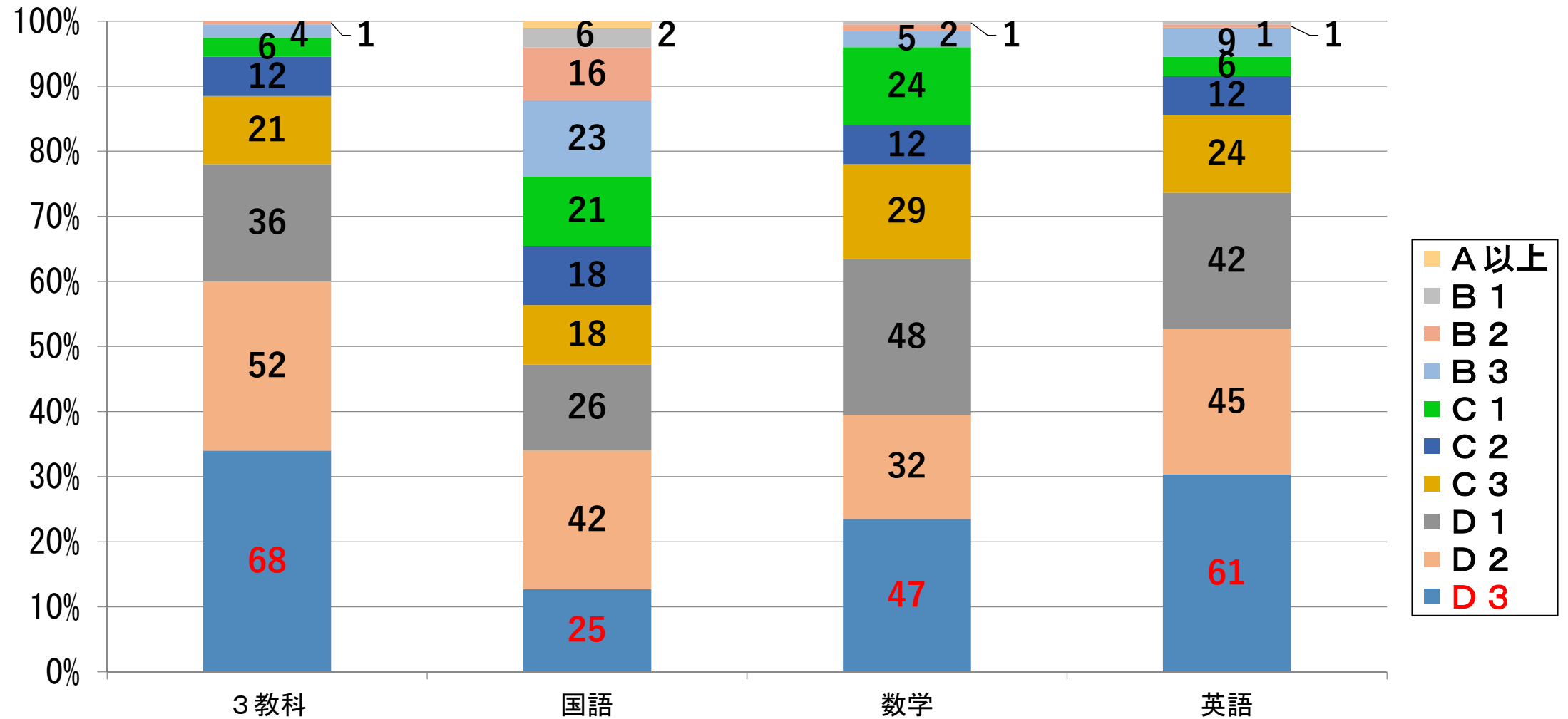
生徒の自己肯定感の醸成と学び直しと
学習定着のためのツール

実力診断テストは… 教員向け

新テストに向けた生徒の学力向上と、
教員の授業改善のためのツール

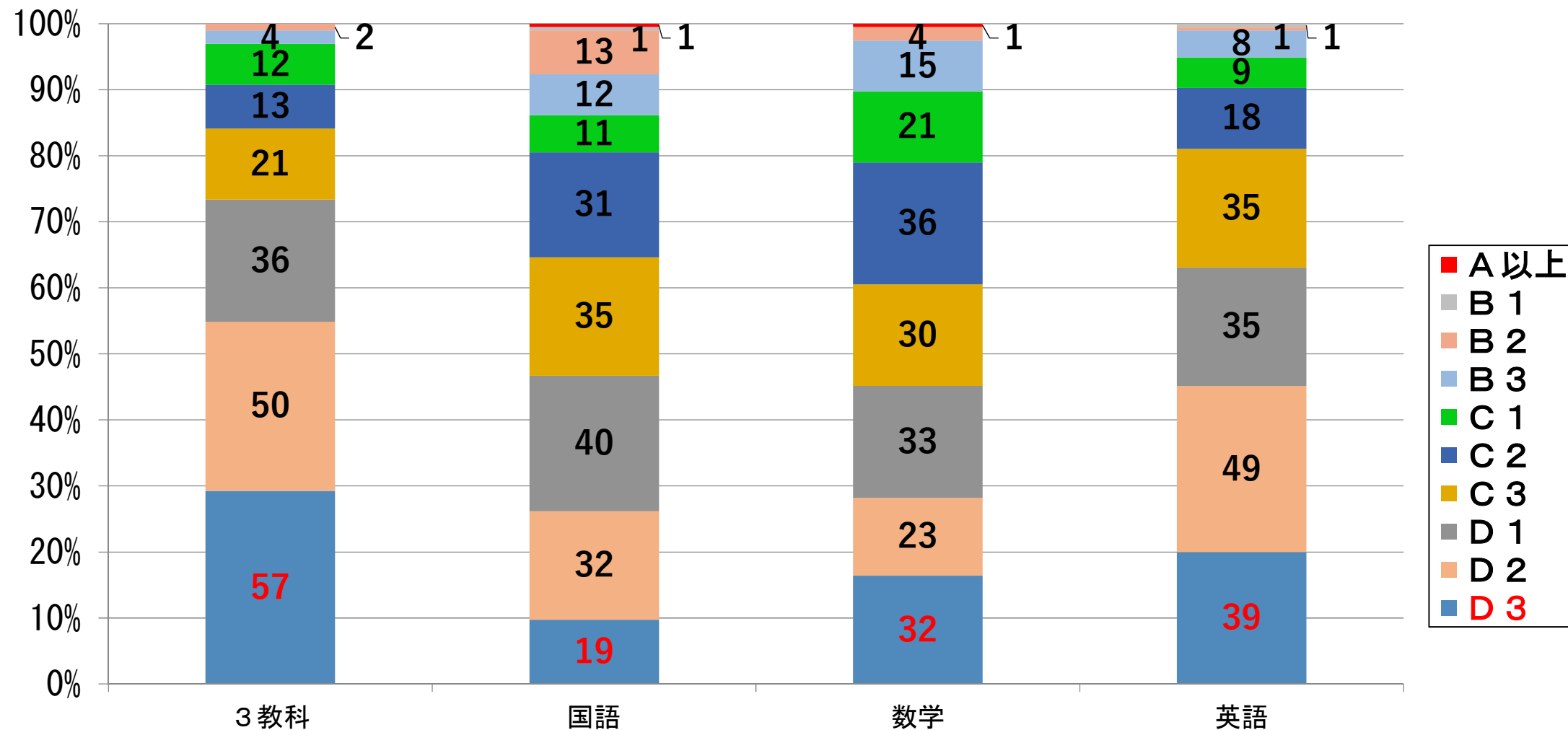
実力診断のG T Z

【令和元年 1年6月】



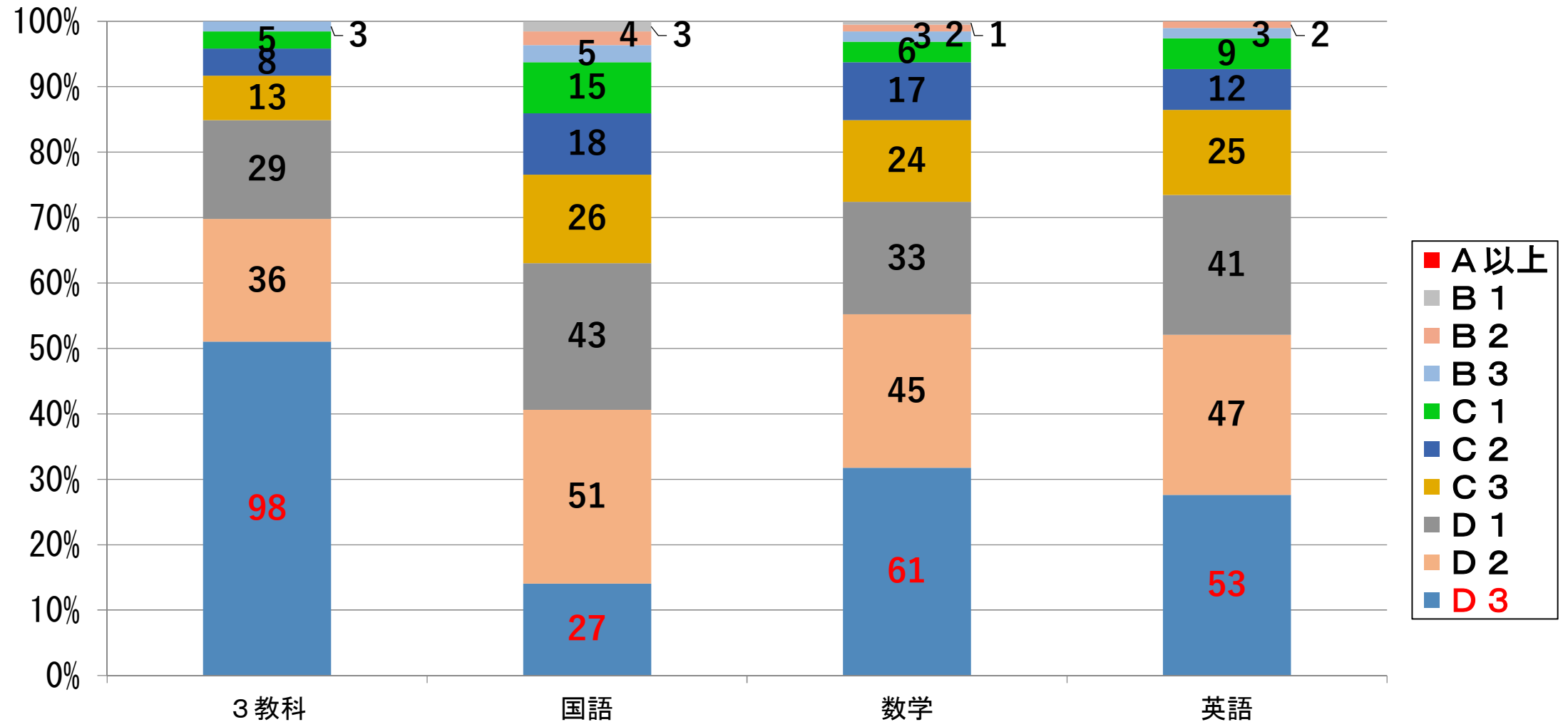
実力診断のG T Z

【令和元年 1年10月】



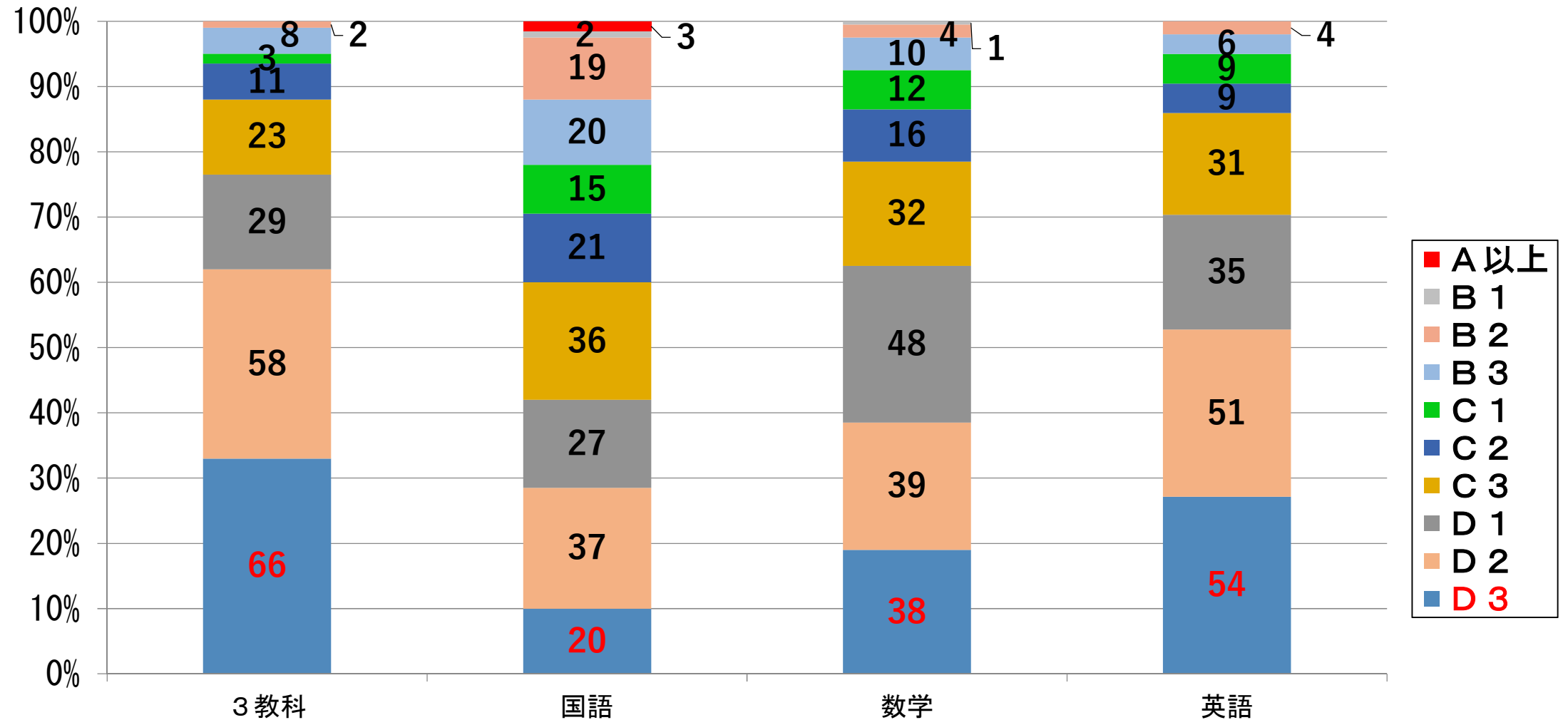
実力診断のG T Z

【令和2年 2年10月】



実力診断のG T Z

【令和2年 1年10月】



現時点での「学びの基礎診断」分析

- ① 義務教育範囲が定着している生徒が増加
- ② 応用問題への対応が課題
- ③ 1年時にやる気が出ていなかった生徒が、2年時には自宅学習をこつこつするように変化
- ④ 1年時に「やり方不明」「意義不明」だった生徒は、学習状況が悪化
- ⑤ 思考力・判断力・表現力が原因で伸び悩んでいる生徒が多い

自宅学習 × 学習の悩み

2019年度 実力診断1年6月	こつこつ	8		1	3	1	3
	集中しない	16	3	3	7		3
	気分	59	26	7	16		10
	宿題のみ	84	37	19	16		12
	学習しない	25	16	3	1	1	4
	合計	192	82	33	43	2	32
	↑自宅学習 学習の悩み→	合計	やる気出ず	時間なし	やり方不明	意義不明	特になし
2019年度 実力診断1年6月							

2019年度 実力診断1年10月	こつこつ	8	4	2			2
	集中しない	18	7	1	6		4
	気分	51	16	11	15	1	8
	宿題のみ	61	29	7	13		12
	学習しない	52	25	11	9	1	6
	合計	190	81	32	43	2	32
	↑自宅学習 学習の悩み→	合計	やる気出ず	時間なし	やり方不明	意義不明	特になし
2019年度 実力診断1年10月							

スライド24 の ⑤の根拠

2020年度 実力診断テスト2年10月

A2	0												
A3	0	思考・判断・表現力 × 実力診断GTZ											
B1	0												
B2	2											1	1
B3	3				2							1	
C1+	4				2		1	1					
C1-	5				1	1	1			1			1
C2+	4				1	1			1	1			
C2-	8			1	1	1	2	1			2		
C3+	10			1	1	2	2	1	1				2
C3-	14		1	1	2	3	3			3			1
D1+	24			3	1	5	12	1	1	1			
D1-	17		1	2	4	3	3	2	1			1	
D2+	23		2	2	6	6	3		3	1			
D2-	24	1		4	2	6	6	1	3	1			
D3+	29	4	3	6	8	2	3	2	1				
D3-	23	2	5	5	2	7	1			1			
合計	190	7	12	25	27	41	37	10	16	7	3	5	
合計		0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	

2020年度 基礎力診断テスト2年2回

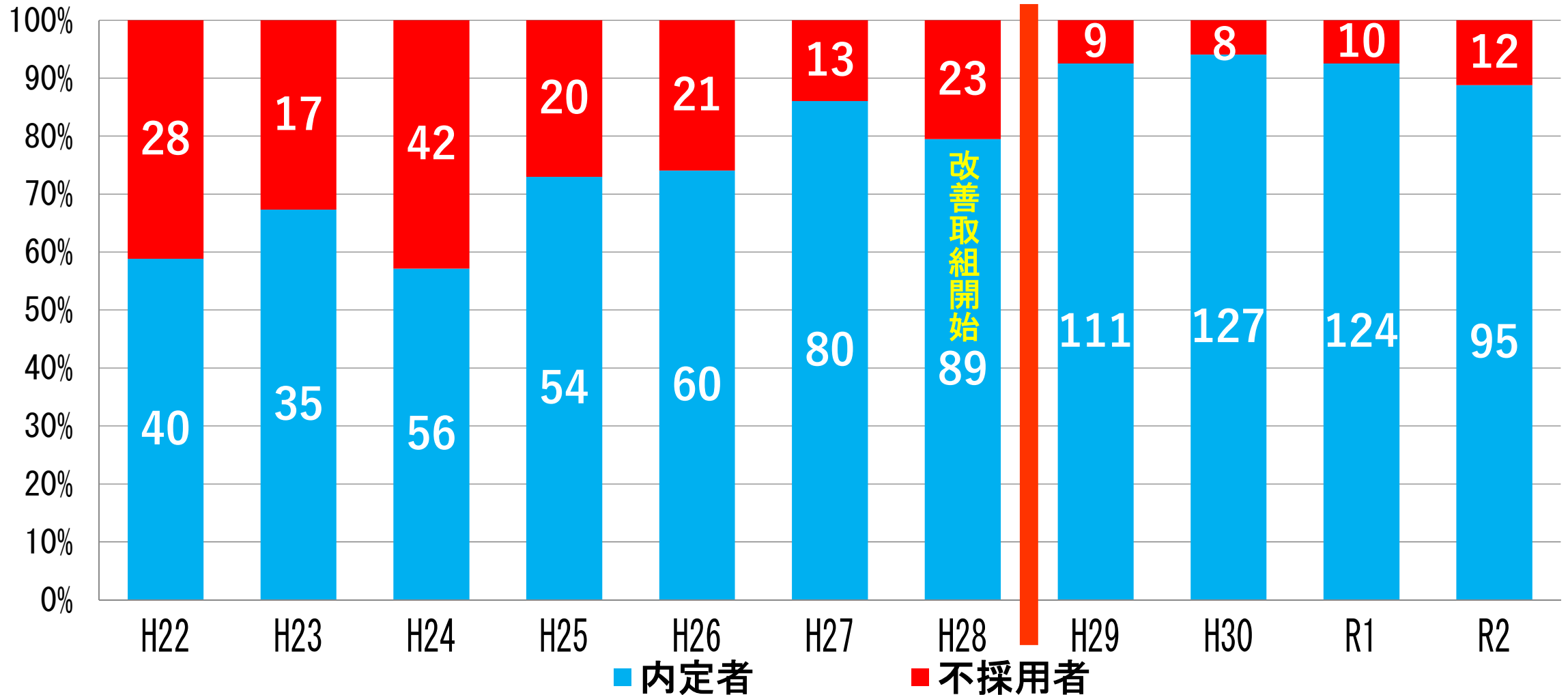
2020年度 実力診断テスト2年10月

A1	0												
A2	0	知識・技能 × 実力診断GTZ											
A3	0												
B1	0												
B2	2											1	1
B3	3											1	2
C1+	4											2	2
C1-	5									1	2	2	
C2+	4										2	2	
C2-	8									1	3	4	
C3+	10									2	4	3	1
C3-	14									2	3	7	2
D1+	24									4	10	8	2
D1-	17								1	4	6	4	2
D2+	23								2	6	6	7	2
D2-	24								4	8	9	2	1
D3+	29					1	1	2		11	12	2	
D3-	23					1	6	4	4	4	6	2	
合計	190	0	0	2	7	13	39	55	42	24	8	0	
合計		0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	

2020年度 基礎力診断テスト2年2回

学校・生徒の変容

就職一次試験の合否結果



学校・生徒の変容

卒業時の進路未定者

平成 27 年 3 月卒 10 名

平成 28 年 3 月卒 9 名

平成 29 年 3 月卒 18 名

平成 30 年 3 月卒 0 名

平成 31 年 3 月卒 0 名

令和 2 年 3 月卒 0 名

学校・生徒の変容

生徒と教師および生徒間 **トラブルの大幅な減少**

集会時・授業時の **聞く姿勢に落ち着き**

集会時の **整列時間の短縮**・表彰時に **拍手**

自発的に挨拶をする生徒の大幅増

身だしなみや言葉遣い等が大きく改善

総勤務時間の大幅な短縮

取組結果が

会議時間の大幅な短縮

教師にも還元